

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成18年1月25日				
		作成部署	企業局建設整備室				
事業名	京都府水道用水供給事業	構想番号	(企業・建)構-17-1				
		地区名	久世郡久御山町野村他				
概算事業費	約1,153億円	事業期間	昭和62年度～				
事業概要	乙訓と宇治・木津浄水場間の送水管接続整備 広域的な水融通の拠点整備 浄水場の拡張整備						
関連する公共事業	なし						
ガイドライン		施工地の環境特性と目標		環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価		
<p>主要な評価の視点</p>							
地球環境・自然環境	<p>地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環(土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 など</p>	<p>・計画地は工業専用地域に隣接しているため、工場等からによるCO₂の排出量が多く、これまで以上の排出量抑制策が必要である。</p>		<p>・太陽光発電システムや水道施設を活用した水位差発電など省エネルギーシステムの導入により、自らCO₂排出量削減を果たす。 ・環境に配慮した取組や事業内容のPRにより広く府民に理解を深める。</p>			
		生活環境	<p>水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 など</p>	<p>・工事等に伴い掘削土砂の発生が見込まれるため、発生抑制や有効利用が必要 ・計画地周辺には農地が広がっていることから、日照障害の防止・抑制が必要</p>		<p>・掘削土砂については、場内利用により発生を抑え、搬出する場合においても他工事での有効利用を図る。 ・建物の高さや配置を考慮して、日影による影響を極力抑える。</p>	
				地域個性・文化環境	<p>景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 など</p>	<p>・周辺農地への景観に対する配慮が必要</p>	
地域の環境像	<p>周辺地域は、都市近郊地域における優良な農地であり、地域の景観にマッチした整備を行うとともに地域企業を含めた府民に対して、CO₂排出量削減などによる環境保全活動の先導的立場を目指す。</p>						
特記事項	<p>宇治浄水場では環境ISO(14001)の認証を取得しており、施工地においても環境保全と資源の効率的利用に向けた同様の取組を積極的に展開する。</p>						